EA846(厚物ガラスカッターセット) 取扱説明書

（ドイツ）

このたびは当商品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。使用に際しましては
使用に際しましては取扱説明書をよくお読みいただきますようお願いいたします。

◆ セット内容

·ガラスカッター　·ガラスサークルカッター　·カッティングオイル
·ガラス切りプライヤー　·ガラス切りハンマー　·オイルディスペンサー

◆ 能　力

ガラスカッター	ガラス切りプライヤー	ガラス切りハンマー	サークルカッター
10㎜～25㎜	20㎜まで	10㎜～20㎜	200㎜～1200㎜

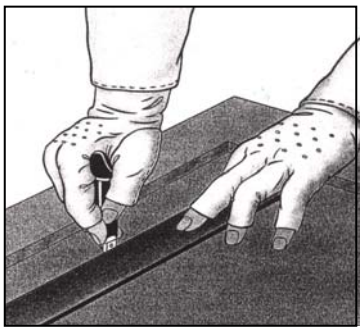
⚠ 警　告

·ガラスを扱うには技術と注意が必要です。技術のある人でさえ、ミスを犯す可能性があります。
·突然ガラスが割れたりする原因となる有害因子がガラス内に含まれている可能性がある事を理解して
おいて下さい。
·使用時はゴーグル、リストプロテクター、安全靴、革エプロン等の防具を着用して下さい。
·裁ち落しで練習して取扱に慣れておくことをお勧めします。
·寒い場所で作業しないで下さい。ガラスをカットする前にガラスを室温に慣らしておいて下さい。
·使用後はセットをいつでも使える状態で清潔に保管する事ができるケースに保管して下さい。

◆ 使用方法

● ガラスカッター

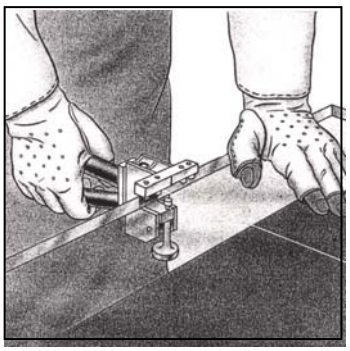
1. 余計な力に左右されないようにガラスを清潔で平らで安定した面に
置いて下さい。ストレートエッジ、又はL·スクエアベースを切り目を
入れたいラインから2.5㎜離して平行に置いて下さい。
2. カッティングオイルを切り目を入れるラインに沿って十分塗って下さい。
3. ストレートエッジ、L·スクエアに沿ってガラスカッターを使用します。
一定の力を加え、ゆっくりカットしてはいけません。
このガラスカッターには中断や傾きなしで長い切り目を付けることが
できる回転ハンドルが付いています。
特殊なデザインにより、カッターを垂直に保ちながら高い切り込み
圧力が得られます。テストでは20～25kpでよい結果に達しました。
4. キズを付けたら、できるだけ早くガラスを割って下さい。



※ 厚物ガラスをカットするにはEA845D(厚物ガラスカッターセット)を使用するとより簡単です。

● ガラス切りプライヤー

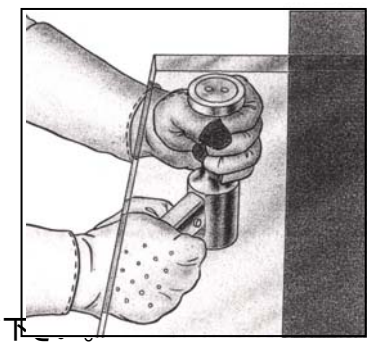
1. ガラスを作業台から数㎝はみ出るように置いて下さい。
2. ガラスを持ち上げ、ガラスを割りやすくする為に、
3. 固定ネジを緩め、プライヤーのV字型の切り込みと
ガラスの切目を合わせて下さい。
4. 固定ネジはガラスの底面に接していなければなりません。
固定ネジをガラスの厚みに調整し、その後半回転緩めて下さい。
5. 挟んで圧力をかけると、切り目が広がります。うまく
割れなければ、固定ネジを締めてやり直して下さい。



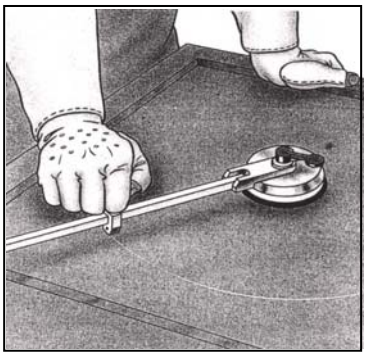
⚠ 注　意　·切り落とされるガラス片が共同作業者によって
しっかり支えられているか確認して下さい。

● ガラス切りハンマー

1.ガラス切りプライヤーが適していなければ、バネ伝動のガラス切りハンマーを
使用することをお勧めします。
調整ネジを左右に回す事で打撃力を調整できます。
2.ハンマーは裏側から、ガラスのエッジから数㎝内側の切り目の真下に
あてて下さい。
3.ハンマーのヘッドがガラスに均等に接触しているか 確認して下さい。
4. ハンマーをガラスに押し付けて下さい。
5. ボルトをリリースし、切り目を広げて下さい。広がりにくいなら、力を少し強めて下さい。
6. 次に少し力を緩め、切り目の続きを広げ、部分ごとに広げていって下さい。



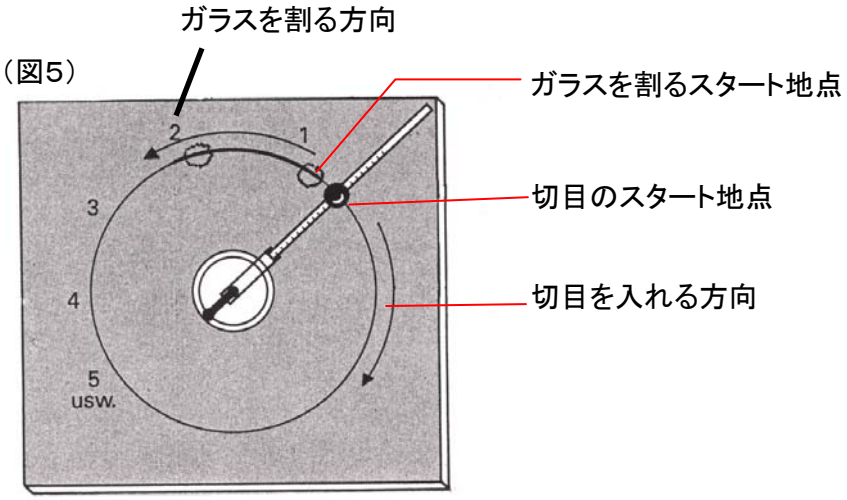
⚠注　意
・始めは打撃力は最低に設定しておいて下さい。
高く設定されていると、不意にガラスを破損する恐れがあります。
・切り落とされるガラス片が共同作業者によって しっかり支えられているか
確認して下さい。



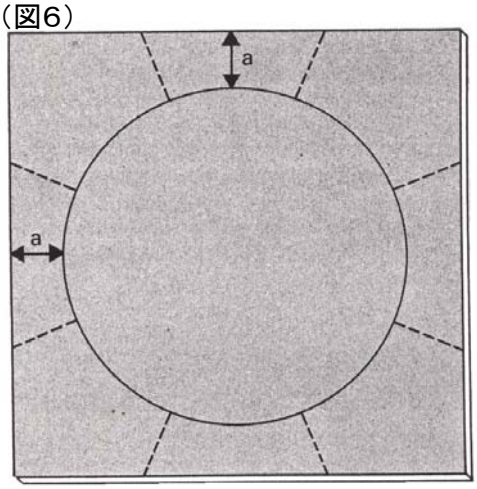
● サークルカッター
1.まず、十分なサイズの四角いガラスを切り出します。
円周とガラスの縁との距離は厚さ19㎜のガラスで7㎝以上にして下さい。
2.望みの円周の中央にサクションカップを置き、サクションレバーを押して下さい。
中央に合わせやすいように印がついています。
3.ホイールホルダーを目盛の付いた梁で好みのサイズに合わせて下さい。
4.まず、ガラスに切り目の入らない力で円を描いて下さい。
これで、切り目を入れる位置が正しいかどうかが分かります。
5.切り目を入れるラインにカッティングオイルを多めに塗って下さい。
6. 約20～25kpの力を加えて、切り目を入れて下さい。
7. 円の切り目のつなぎ目から2,3㎝の場所にガラス切りハンマーをあて、切り目を入れた方向と逆方向に
切り目を広げていって下さい。(図5)ハンマーは切り目の真下(小さい円なら円の内側)にあてて下さい。
8.1周できたら、打撃力を強めて、ガラスの表面から同じ作業を繰り返して下さい。これで切り目は完全に
広がります。
9.次に補助の切目を付けます。(図6) 補助の切目は可能な限り、同じ長さである必要があります。
10.裁ち落しを分離する為に、補助の切り目に沿って、力を かけて下さい。ガラスが弾力のある面に 置いてあるなら
これが最高の方法です。

⚠注　意
・切り落とされるガラス片が共同作業者によってしっかり支えられているか確認して下さい。

（図5）



（図6）



株式会社　エスコ
本社／〒550-0012 大阪市西区立売堀３－８－１４
TEL (06)6532-6226　FAX (06)6541-0929